



新年あけましておめでとうございます。2024年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃より、当施設をご利用頂き心より御礼申し上げます。皆様方のお力添えを持ちまして、無事に新春を迎えることができました。誠にありがとうございます。

さて、2024年は辰年ですが、本来の千支でいうと甲辰(きのえ・たつ)。辰年であること以外にも込められた意味があります。十二支や十干は数や方角だけでなく、それぞれ独自の意味を持っています。例えば「甲」が持つのは第一位であり、優勢であることを表す他、まっすぐに堂々とそそり立つ大木を表しています。

「辰」は十二支の中では唯一の架空の生き物、龍(竜)を意味します。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象を起こす大自然の躍動を象徴するものであり、「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられてきました。

どちらも縁起の良い2024年に当施設は満15年となります。

大地にしっかりと根を張った、大木のように安定した施設運営を目指して職員一同尽力して参ります。

末筆ながら、みなさまのご多幸とご健康を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお祝い申し上げます。

緑園都市睦愛園

施設長 杉本哲也

今月の2階の様子は2024年お正月の飾りつけの様子をお届け致します。鶴は赤と白を合わせて百十羽、飾り玉は七十個ほどを折り紙で作成し、天井に飾り付けしました。いろんな色を組み合わせたカラフルなくす玉はかわいくて大好評でした。喜んで頂けて良かったです。本年もどうぞ皆様と健康で過ごせますようお祈り申し上げます。



12月22日(金)三階フロアではクリスマス会を開催しました。昼食ではパスタやピラフ・ピザなどを職員が作り召し上がって頂きました。おやつは可愛いらしいクリスマスケーキでした♪サンタの衣装を着た職員がプレゼントを配って回り、とても喜んで頂けました。一日中笑顔の絶えない楽しい時間を共有でき、職員もプレゼントを頂いた気持ちでした。

寒の入りを迎え、冷気日増しに深まるこの頃お元気で過ごしてはいかがでしょうか。今回は4階の職員によるクリスマスハンドベルコンサートの様子をお届け致します。ご利用者様が見守る中、サンタ姿の職員たちが軽快に「きよしこの夜」などクリスマスを感じるベルを奏でると皆様楽しそうに耳を傾けてくださいました。

